

令和 6 年 2 月 2 9 日

本庄市長 吉 田 信 解 様

本庄市障害者施策推進協議会  
会 長 堀 口 伊代子

本庄市障害者計画の推進及び本庄市障害者計画・本庄市障害福祉計画  
・本庄市障害児福祉計画の策定について（答申）

令和 4 年 1 月 1 1 日付本障発第 8 1 1 号により本協議会に諮問のありました標記の件  
につきまして、下記のとおり答申いたします。

#### 記

##### （１）本庄市障害者計画の推進について

現行の第 3 次本庄市障害者計画の推進について、主要事業実績報告により、着実に施策を推進していることを確認しました。引き続き、障害の有無に関わらず市民が住み慣れた地域でともに暮らしてゆくことができる地域共生社会の実現を目指して、計画に掲げた障害者施策に着実に取り組まれることを望みます。

##### （２）本庄市障害者計画・本庄市障害福祉計画・本庄市障害児福祉計画の策定について

本庄市障害者施策推進協議会条例第 2 条の規定により、新たな 3 つ計画の策定に向け、必要な事項に関し調査するとともに意見を述べ、第 4 次本庄市障害者計画・第 7 期本庄市障害福祉計画・第 3 期本庄市障害児福祉計画(案) がまとまりました。

第 4 次本庄市障害者計画では、本市の障害者施策の新たな基本理念に「誰もが自分らしく暮らせる共生のまち本庄」を掲げ、障害の有無に関わりなく、全ての市民がいきいきとした人生を享受できる社会づくりを目指し、諸施策に取り組むとしています。また、第 7 期本庄市障害福祉計画・第 3 期本庄市障害児福祉計画では、障害のある人が住み慣れた地域で自立した生活を送るために実施する障害福祉サービス等について、その確保方策も含め具体的に計画したものです。

この 3 つ計画に掲げた諸施策、諸事業の実施にあたっては、関係機関との連携により、着実に推進されることを望みます。